

懐疑主義団体など

ASIOS

Association for Skeptical Investigation of Supernatural。2007年11月に設立された日本の懐疑主義団体。ただし、この会は「超常現象が好きなメンバーが集まり、真相を追究していく」ことを第一の目的としているので、疑似科学批判を行うような啓蒙を目的とした団体ではない。

- ・ [ASIOS のホームページ](#)

Australian Skeptics

オーストラリアの懐疑主義団体。

- ・ [Australian Skeptics のホームページ](#)

CSICOP (サイコップ)

アメリカで最も大きい懐疑主義団体で、正式名称は「Committee for the Scientific Investigation of Claims of the Paranormal」(超常現象だという主張の科学的調査委員会)、通称「CSICOP」(サイコップ)で長年親しまれてきたが、2006年に結成30周年の節目を機に、正式名を「Committee for Skeptical Inquiry」(懐疑的な調査(研究)のための委員会)、通称「CSI」(シーエスアイ)へと変更した。会誌には『[Skeptical Inquirer](#)』(スケプティカル・インクワイアラー/懐疑的な調査者)があり、隔月で発行されている。

- ・ [Committee for Skeptical Inquiry のホームページ](#)

James Randi Educational Foundation (JREF、ジェイムズ・ランディ教育基金)

「超常現象100万ドルチャレンジ」などを主催する団体。「100万ドルチャレンジ」については「[超常現象の謎解き](#)」というサイトの「[ランディのサイキック・チャレンジ](#)」のページに詳しく日本語で解説されている。

- ・ [James Randi Educational Foundation のホームページ](#)

Japan Skeptics (ジャパン・スケプティックス)

超常現象を懐疑的に研究する(はずだった)団体。現在の会長は宇宙物理学者の松田卓也氏。しかし、懐疑主義の啓蒙活動を行ったり、ニセ科学批判を積極的に展開している様子はない。日本版CSICOPやSkeptic Societyの誕生を期待していた人たちを失望させた。「超常現象井戸端会議」との批判もある。

- ・ [Japan Skeptics のホームページ](#)

National Center for Science Education (NCSE、全国科学教育センター)

公立の学校における科学教育から「科学的創造論」を閉め出し、「進化論」の教育を防衛する団体。

- ・ [NCSE のホームページ](#)

National Council Against Health Fraud (NCAHF)

インチキ療法や健康法を積極的に批判するアメリカのNPO団体

- ・ [NCAHF のホームページ](#)

Prometheus Books

懐疑本をいろいろ出してる出版社。

- ・ [Prometheus Books のホームページ](#)

Quackwatch (クワックウォッチ)

インチキ医療や健康法に関する情報を発信しているサイト。ホメオウォッチの上部組織。

- ・ [Quackwatch のホームページ](#)

The Skeptic's Dictionary

懐疑論者の辞書。日本語版もあるけど 2000 年から更新されていないみたい。楽工社から日本語訳「[懐疑論者の事典\(上\)](#)」, 「[懐疑論者の事典\(下\)](#)」として出版されました。なお、HP のほうは常時更新されている。

- ・ [The Skeptic's Dictionary](#) (ホームページ)
- ・ [Skeptic's Dictionary for Kids](#) (キッズ版「懐疑論者の辞典」)

Skeptic News

懐疑論的ニュースと最新トピック

- ・ [Skeptic News のホームページ](#)

Skeptics Society (スケプティックス・ソサエティ)

CSICOP と共にアメリカを代表する懐疑主義団体。扱う対象は、歴史修正主義や人権問題など、社会派ものも含まれる。会誌として『SKEPTIC』誌を発行。巻末には子供向けの「Junior Skeptic」(ジュニア・スケプティック)という別冊風の特集も組んでおり、教育にも力を入れている。

- ・ [Skeptics Society のホームページ](#)

懐疑主義者

ジェイムズ・ランディ (James Randi)

ランディについては[ジェイムズ・ランディ \(James Randi\)](#) の項目を参照してください。

テレンス・ハインズ (Terence Hines)

著書としては次のようなものがある。「Pseudoscience and the Paranormal」には初版と第2版があり、若干内容が異なる。「ハインズ博士「超科学」をきる」は初版を2冊に分けたもの。

- ・「[ハインズ博士「超科学」をきる - 真の科学とニセの科学をわけるもの -](#)」 化学同人 (1995/03)
- ・「[ハインズ博士「超科学」をきる 臨死体験から信仰療法まで](#)」 化学同人 (1995/12)
- ・「[Pseudoscience and the Paranormal](#)」 2nd edition, Prometheus Books

マイケル・シャーマー (Michael Shermer)

英語版 Wikipedia の「[Michael Shermer](#)」の項目。Skeptics Society の創始者。Skeptics Society のサイトに行くとシャーマーが登場する YouTube のビデオがいくつかリンクされているので、ここで紹介しておく。シャーマーはなかなかの男前である。

- ・「[Michael Shermer Firewalking Across Hot Coals](#)」: 火渡りに関するビデオ。
- ・「[Michael Shermer Out of Body Experiment](#)」: 臨死体験に関するビデオ。
- ・「[Michael Shermer Remote Viewing Experiment Part 1](#)」: [リモート・ビューイング](#)に関するビデオ、その1。
- ・「[Michael Shermer Remote Viewing Experiment Part 2](#)」: [リモート・ビューイング](#)に関するビデオ、その2。
- ・「[Michael Shermer on How to Fake UFO Photographs](#)」: UFOのニセ写真の作り方のビデオ。
- ・「[Michael Shermer Spoonbending](#)」: これについては[スプーン曲げ](#)の項目を参照してください。

シャーマーの著書としては次のようなものがある。

- ・「[なぜ人はニセ科学を信じるのか UFO、カルト、心霊、超能力のウソ](#)」 早川書房 (1999/02)

マイケル・フリードランダー (Michael W. Friedlander)

著書としては次のようなものがある。

- ・「[きわどい科学 ウソとマコトの境域を探る](#)」 白揚社 (1997/04)

マーティン・ガードナー (Martin Gardner)

英語版 Wikipedia の「[Martin Gardner](#)」の項目。著書としては次のようなものがある。

- ・「[奇妙な論理 1 だまされやすさの研究](#)」 早川書房 (2003/01)
- ・「[奇妙な論理 2 なぜニセ科学に惹かれるのか](#)」 早川書房 (2003/02)
- ・「[インチキ科学の解説法 ついつい信じてしまうトンデモ学説](#)」 光文社 (2004/8/24)

ロバート・パーク (Robert L. Park)

英語版 Wikipedia の「[Robert L. Park](#)」の項目。スケプティックとしてはかなり癖のある人物のようで、有人宇宙開発に対して批判的な意見を持っている。著書としては次のようなものがあるが、その日本語タイトルはちょっと変。

- ・「[わたしたちはなぜ科学にだまされるのか インチキ!ブードゥー・サイエンス](#)」 主婦の友社 (2001/03)

Edzard Ernst

サイトはこちら [Edzard Ernst](#)

- ・「[A legacy of scepticism](#)」 Published online 30 May 2011, Nature, Daniel Cressey

国内で疑似科学批判を行っている科学者

天羽優子

山形大学理学部物質生命化学科物質構造化学講座准教授。おもに水関連の疑似科学批判を行っている。

- ・「[複雑系物質学研究グループ](#)」: 本人ホームページ
- ・「[事象の地平線](#)」: ブログ
- ・「[富永研究室びじたー案内](#)」: お茶の水女子大学 大学院人間文化研究科 富永研究室のサイト
- ・「[水商売ウォッチング](#)」

- ・「[水のクラスター - 伝搬する誤解 -](#)」
- ・「[ゲストブック兼掲示板](#)」: 掲示板
- ・「[TOSS ウォッチング掲示板](#)」
- ・「[ニセ科学掲示板：一般用](#)」
- ・「[平成 19 年（ワ）第 1493 号 損害賠償等請求事件](#)」
- ・「[水商売ウォッチング in action](#)」
- ・「[平成 19 年（ワ）第 1493 号 損害賠償等請求事件に関する掲示板](#)」

菊池誠

大阪大学サイバーメディアセンター大規模計算科学部門教授。

- ・「[菊池誠の物理ページ](#)」: ホームページ
- ・「[kikulog](#)」: ブログ
- ・「[信じるな疑え！「ニセ科学」批判の菊池教授に聞く](#)」: ASCII のインタビュー記事 (2008 年 03 月 30 日、文：秋山文野、写真：小林 伸)
- ・「[場の議論：なぜ、人は「ニセ科学」に弱いのか？](#)」 Litera Japan メールマガジン #01, (2010 年 8 月 31 日配信)

著書として「[信じぬ者は救われる](#)」(かもがわ出版、香山リカと共著)がある。
筑摩書房のウェブサイトでエッセイ「[科学者にも怖いものはある](#)」を連載している。

その他

- ・「[やや日刊カルト新聞](#)」
- ・「[忘却からの帰還](#)」
- ・「[食品安全情報 blog](#)」